

一般質問 (2)

奨学金制度を復活し若者に未来を
感震ブレイカー設置補助を進めよ

森住 孝明 (共産)

奨学金について

【質問】市はこれまで、都や国の動向を踏まえ、奨学生選考委員会などで検討するとしていたが、基金の活用を含め今後のあり方を伺う。

【答弁】本市の大学生への給付制度については、他団体による制度の充実や、国の給付型奨学金の実施などにより再開する予定はない。高校生についても、国や都において授業料無償化や就学支援金などの取り組みの進行により、休止状態となっている。今後の制度・基金の取り扱いには奨学生選考委員会で検討している。

【意見】国や都、その他の機関が実施しているから必要

がないということではない。これまで、何度も申し上げてきたが奨学金制度の復活と市独自の奨学金制度をつくることを強く求める。

【質問】感震ブレイカーについては、技術的な問題と費用面から検討することだが、検討状況について伺う。

【答弁】感震ブレイカーは、機種により技術的・経費的問題もあるので慎重に検討している。なお、国や都に対し感震ブレイカーの設置補助制度の創設や設置の義務化、普及に係る法制度の整備や財政措置を要望している。

早稲田大学と交わされた協定書
施設設置は、近隣住民の意向を!

二木 孝之 (立憲改)



アイスアリーナや早稲田大学東伏見運動場がある東伏見駅南口

【質問】早稲田大学と合併前の保谷市で取り交わされた用途地域見直しに関する協

定書は、締結から30年が経過している。市の地域施設設置について約束が履行されていない現状であるが、東伏見駅周辺のまちづくりにかきかす考えは、

【答弁】昭和63年に、市は用途地域の変更に協力すること、早稲田大学は施設計画策定に当たり市の地域施設の設置と近隣住民の意向等を反映させることなどを定めた。市の

地域施設の設置

田無駅南口駅前広場の進捗は?
シルバー人材センターへの協力を

坂井 かずひこ (立憲改)

田無駅南口駅前広場の整備の進捗について伺う。

【市長】5月21日に開催した説明会に出席されなかった権利者の皆様への個別の説明が終了し、現在は平成31年度の契約に向けて個別に協議を重ねている。引き続き



高齢者の就業及び活動の機会を確保する
シルバー人材センターがある保谷庁舎分庁舎

き権利者の皆様に事業協力をお願いを継続することもに、早期の完了に向けて丁寧に事業を進めていきたいと考えている。

【意見】これからも関係権利者の事業協力などをお願いとあわせて、引き続き地元の皆様との事業に対する協力要請と丁寧な合意形成に努めていただきたい。また、住み続けたいまち構想の案も参考にしたい。

【質問】シルバー人材センター

【質問】大規模な開発の申請があったときに道路幅員のチャンスとかが指導はされているのか。

【答弁】大規模開発事業については、人にやさしいまちづくり推進協議会の意見を聞いた上で指導・助言を行っている。

【質問】高齢者問題は、支える世代にもっと目を向けるべきではないか。

【答弁】多世代の方々に高齢者支援について知っていただくよう今後努力する。

【質問】これまでの臨時・嘱託職員が2020年4月より「会計年度任用職員」となる。同一労働同一賃金としてその処遇が改善されるものと期待をするが、市民サービスへ影響はないのか。

【答弁】児童クラブ、公民館、図書館などに多くの嘱託員等が勤務されていることから、市民サービスへの影響

子どもたちの教育環境の充実
通学時携行品への適切な配慮を

田代 伸之 (公明)

民間所有ブロック塀の安全対策について、新たな補助制度を構築すべきと考える。見解を伺う。

【答弁】国や都の動向等を注視し、先進事例を参考に調査研究していく。

【質問】これまで、ひばりヶ丘駅南口交番の移設の再考を求めてきた。現在の協議状況を伺う。

【答弁】西武鉄道(株)から警視庁に対し、ひばりヶ丘駅南口駅前広場に面した西武敷地内への交番移設の提案があったと伺っている。

職員の新たな任用制度への移行は
市民サービスへの影響を考慮せよ

森 信一 (立憲改)

【質問】大規模な開発の申請があったときに道路幅員のチャンスとかが指導はされているのか。

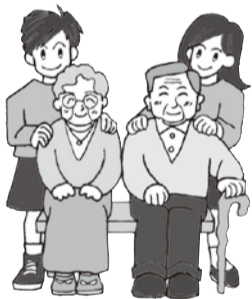
【答弁】大規模開発事業については、人にやさしいまちづくり推進協議会の意見を聞いた上で指導・助言を行っている。

【質問】高齢者問題は、支える世代にもっと目を向けるべきではないか。

【答弁】多世代の方々に高齢者支援について知っていただくよう今後努力する。

【質問】これまでの臨時・嘱託職員が2020年4月より「会計年度任用職員」となる。同一労働同一賃金としてその処遇が改善されるものと期待をするが、市民サービスへ影響はないのか。

【答弁】児童クラブ、公民館、図書館などに多くの嘱託員等が勤務されていることから、市民サービスへの影響



子どもたちから高齢者まで、安心して
暮らし続けられるまちへ!

大林 光昭 (公明)

民間所有ブロック塀の安全対策について、新たな補助制度を構築すべきと考える。見解を伺う。

【答弁】国や都の動向等を注視し、先進事例を参考に調査研究していく。

【質問】これまで、ひばりヶ丘駅南口交番の移設の再考を求めてきた。現在の協議状況を伺う。

【答弁】西武鉄道(株)から警視庁に対し、ひばりヶ丘駅南口駅前広場に面した西武敷地内への交番移設の提案があったと伺っている。

【質問】大規模な開発の申請があったときに道路幅員のチャンスとかが指導はされているのか。

【答弁】大規模開発事業については、人にやさしいまちづくり推進協議会の意見を聞いた上で指導・助言を行っている。

【質問】高齢者問題は、支える世代にもっと目を向けるべきではないか。

【答弁】多世代の方々に高齢者支援について知っていただくよう今後努力する。

【質問】これまでの臨時・嘱託職員が2020年4月より「会計年度任用職員」となる。同一労働同一賃金としてその処遇が改善されるものと期待をするが、市民サービスへ影響はないのか。

【答弁】児童クラブ、公民館、図書館などに多くの嘱託員等が勤務されていることから、市民サービスへの影響

くことを求める。

【質問】通学する際の携行品の量や重さについて、適切な配慮を検討すべき。

【答弁】携行品が加重となり子どもたちが負担を感じていることがある。適切な配慮を行えるようにする。

【質問】学校におけるSDGsの理解促進の取り組み、中学校に配布された副読本の活用方法について伺う。

【答弁】次期教育計画(素案)で、「持続可能な社会の創り手を育むための教育環境の充実」を位置づけ重点化した。副読本については、社会科や総合的な学習の時間に活用し、理解促進やESDの推進に取り組む。

【質問】はなバス第4南ルート、芝久保運動場から花小金井駅の増便を検討すべき。

【答弁】運行便数の見直しの可能性を検討する。

【質問】柳沢などでは、新たな公共交通手段の検討とともに、生鮮品等の移動販売なども行うべき。

【答弁】総合的に検討する。

【質問】放課後等デイサービスを利用する児童の該当・非該当判定は、丁寧な説明、適切な評価をすべき。

【答弁】適切な療育を提供できる体制の整備に努める。

【質問】災害時の指定避難所の開設・運営について、行政の役割は。

【答弁】避難所開設は市の当

【質問】子どもたちから高齢者まで、安心して暮らし続けられるまちへ!

【答弁】児童クラブ、公民館、図書館などに多くの嘱託員等が勤務されていることから、市民サービスへの影響